

株主の皆様とテクマトリックスをつなぐIRマガジン「テクマティズム」

# TECHMATISM

TechM@trix

証券コード 3762

第33期 第2四半期報告書

2016年4月1日から2016年9月30日まで



*Insight into the future*

いたるところで  
テクマトが。

テクマトリックス株式会社

# SUSTAIN

中期経営計画の達成に向けて  
総力を挙げ高いハードルを  
乗り越えていきます。

代表取締役社長 由利 孝

## 2017年3月期第2四半期までの状況

国内におけるIT投資は、引き続き前向きな姿勢を維持しており、AIやIoT、自動運転といった先進分野の開発ニーズが高まっています。定常的な投資については、製造業を中心に円高の影響等を受けた引き締め傾向が見られ、全般的には濃淡ある市場環境となっています。

当社の営業状況を振り返ると、情報基盤事業におけるセキュリティ需要は旺盛で、主に地方自治体におけるセキュリティ投資が増加した他、官公庁や民間企業による在宅勤務の拡がりにとまない個人認証システムの販売が想定以上の伸びを示しました。

アプリケーション・サービス事業は、コールセンターCRMの受注が好調に推移しており、自動車や金融、通信といった分野の大型案件を複数獲得しました。一方で、ソフトウェア品質保証は、先に述べました製造業における投資抑制の影響が見られ、テストツールの販売がやや停滞しました。医療情報クラウドサービス「NOBORI」は、第1四半期に受注の遅れが生じていましたが、第2四半期から巻き返し、順調に受注を拡大しています。

結果として、第2四半期までの業績は増収増益を果たし、特に利益面は、採算性改善と子会社事業の好調などにより、計画を上回る結果となりました。また、重点指標である売上高におけるストック比率は、情報基盤事業において39.6%（前期末は37.7%）、アプリケーション・サービス事業において46.7%（同43.9%）となり、持続的成長を実現するストック収益型のビジネスモデルへのシフトが着実に進んでいます。

# ABLE GROWTH

## 通期業績の見通しと中期経営計画の進捗

第2四半期末時点の受注残高は、クラウドサービスや保守サービスを中心に約122億円を確保しております。足元の営業状況についても、セキュリティやコールセンターCRMの好調が続いていることから、通期業績目標の売上高223億円、営業利益・経常利益16.5億円、親会社株主に帰属する当期純利益10.3億円は、十分達成可能であると見ています。

また当期は、医療分野の黒字化を目指しており、第3四半期以降は、単月での黒字転換が目標です。引き続き「NOBORI」の導入拡大を図りつつ、ソフトバンク株式会社との提携により今年10月から開始した「遠隔病理プラットフォームサービス」の提供など、事業の幅を広げていきます。

中期経営計画「TMX 3.0」は、当期で2年目の折り返し地点を迎えました。事業戦略に掲げる「クラウド関連事業の戦略的・加速度的推進」および「セキュリティ&サイフティの追求」については、今のところ順調に進捗しています。これからの計画後半では、最終年度目標の達成に向けて取り組みをより一層加速していく必要があります。

従来型の受託・請負による開発ニーズは、市場全体で来年くらいにはピークアウトすると見ており、当社はそこから脱却した、自社サービスの提供を中心とする事業構造への転換を急いでいます。「TMX 3.0」の後半は、今後拡大が見込まれる地方自治体のセキュリティ強化や、製造業におけるAIやIoTの導入にかかわるソフトウェア品質保証およびセキュリティ対応など、新たなニーズを積極的に取り込みながら、高付加価値な汎用サービスを自ら創造・提供するための基盤づくりを進めていきます。

## 当第2四半期連結業績（累計）

	期初予想 (百万円)	実績 (百万円)	前年同期比
売上高	10,500	10,397	2.6% 
営業利益	590	595	15.3% 
経常利益	590	608	17.3% 
親会社株主に帰属する四半期純利益	350	389	31.3% 

※売上高・営業利益・経常利益が過去最高を達成

## 株主の皆様にお伝えしたいこと

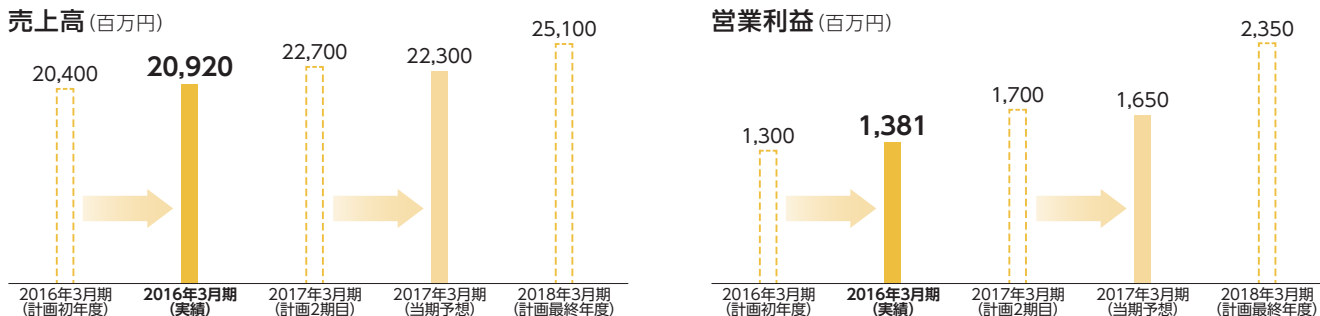
当期の期末配当は、前期比5円の増配となる1株当たり25円を予定しています。さらなる利益還元の実現すべく、業績の向上に努め、株主の皆様のご期待に応えていきたいと考えています。

このたび当社は、企業アイデンティティの確立に向けて、ブランドメッセージ「超越を、創る」を掲げ、Webサイト等を通じて社外に発信しています。「超越を、創る」という言葉は、当社の未来を社員が自発的に考える「次の30年を考えるプロジェクト」のメンバーが発案したものです。既成の枠組みを超えた他と異なる発想による「独自色」と、新たなITサービスの創出を通して提供していく「プロフェッショナリズム」への想いを込め、当社のあるべき姿を表現しています。

「TMX 3.0」の目標達成に向けて、高いハードルを乗り越えるべく総力を挙げ、「独自色」と「プロフェッショナリズム」を打ち出した取り組みを進めてまいりますので、引き続きご支援のほどお願い申し上げます。

# 中期経営計画「TMX 3.0」は折り返し地点を迎えました。

## 数値目標はほぼ計画通りに進捗

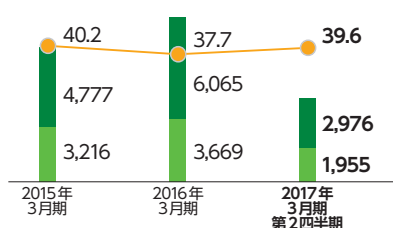


## ストック収益型モデルへの移行が進展

ストック比率とは保守、運用・監視サービス、クラウドサービスの売上全体に対する比率です。情報基盤事業では製品販売とストック型売上をバランス良く成長させる40%程度が適切なストック比率です。アプリケーション・サービス事業ではクラウドサービスの売上高拡大により50%を目標としています。

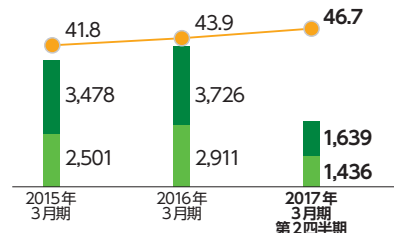
### 情報基盤事業

■ ストック ■ 非ストック (百万円)  
● ストック比率 (%)



### アプリケーション・サービス事業

■ ストック ■ 非ストック (百万円)  
● ストック比率 (%)



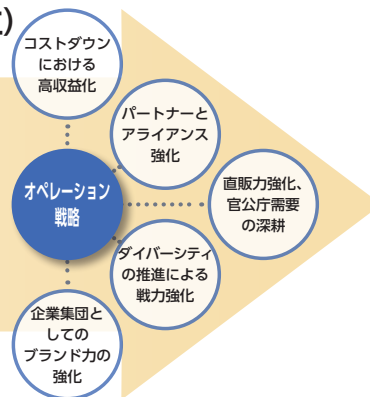
## 「TMX 3.0」: 次の30年に向けた土台固めと方向付け (成長遺伝子の確立)

### 基本方針

従来のIT産業の労働集約的な請負型ビジネスから脱却し、自らITサービスを創造し、ITサービスを提供する「次世代のITサービスクリエイター」、  
「次世代のITサービスプロバイダー」への変貌を継続する

### 事業戦略

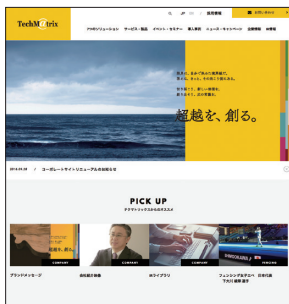
クラウド関連事業の戦略的・加速的推進  
セキュリティ&セーフティの追求



## 未来に向けた取り組みを進めています

### 1 Webサイトをリニューアル

「次の30年プロジェクト」で推進しておりました当社Webサイトのリニューアルが、2016年9月に完了しました。今回のリニューアルでは、ご利用される皆様が情報を探しやすい、分かりやすいWebサイトを目指し、デザインを全面的に刷新、ページ構成を見直しました。また、新たなコンテンツとして「ブランドメッセージ」や「会社紹介映像」なども掲載していますので、ぜひ一度ご覧ください。



<https://www.techmatrix.co.jp/>

### 2 ソフトバンク株式会社と提携

ソフトバンク株式会社と医療分野において提携し、「遠隔病理プラットフォーム」の提供を開始しました。「遠隔病理プラットフォーム」では、国内の深刻な病理医不足を解消するため、当社子会社の合同会社医知悟が開発した専用通信機器「iCOMBOX」を用いて遠隔診断を支援します。医療機関は「iCOMBOX」を設置するだけで、大容量病理画像を安全に送信することができ、受信側の医師は院内データと同等に病理画像を参照することが可能となります。2017年度には医療機関60施設でご利用いただくことを目指してまいります。

また、これにあわせて、中国北京に設立した合併会社「北京ヘルステック医療情報技術有限公司」を通じて、北京大学とともに遠隔病理診断ネットワークの構築支援を進める契約も締結しました。

### 3 2017年入社予定者 内定式

2016年10月7日、当社の採用内定者の内定式を行いました。

内定者22人に内定証書を授与するとともに、由利社長・森脇管理本部長が内定者に社会人としての心構えとエールを送りました。当社が掲



げるダイバーシティ推進による戦力強化を意識しての採用活動を行った結果、昨年度に比べ女性の比率も上昇し、外国籍の内定者も加わりました。内定式の後には全員参加でのグループワークを行い、その後、懇親会で社員と親睦を深めました。

### 4 会社紹介映像を作成

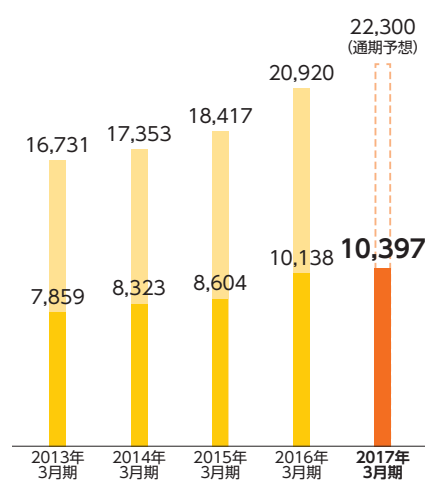
本年4月より、テクマトリックスのあるべき姿を表現したブランドメッセージを用いた駅広告を泉岳寺駅に掲示いたしました。加えて、より一層、社内外へ当社の魅力を発信するため、事業内容や沿革、経営計画の進捗、その他の活動をわかりやすくまとめた動画を作成しました。



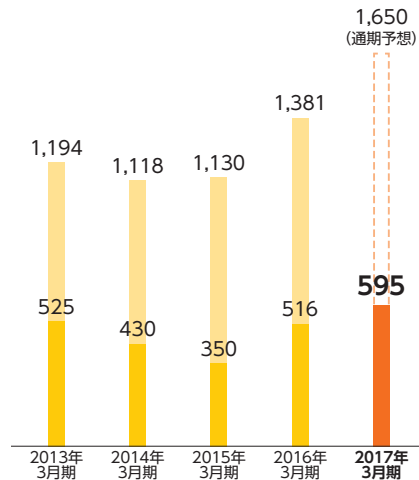
こちらの会社紹介映像は、2016年6月に行われた当社の第32期定時株主総会で紹介され、その後もWebサイトでご覧いただくことができます。ぜひ一度ご覧ください！

損益の状況／資産の状況

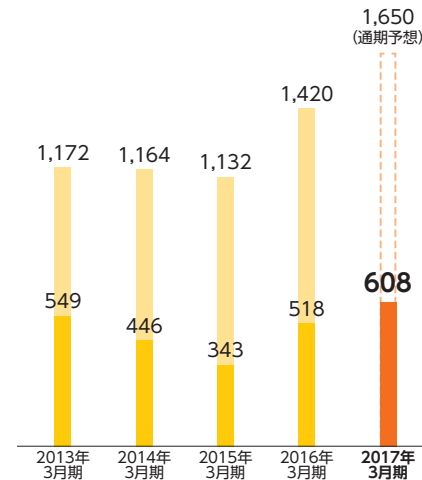
売上高 (百万円)



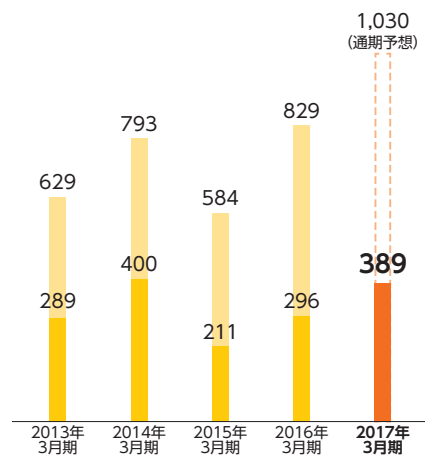
営業利益 (百万円)



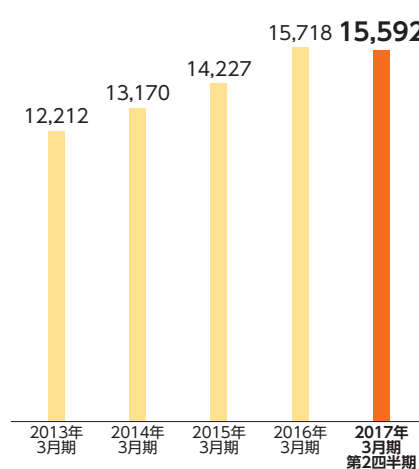
経常利益 (百万円)



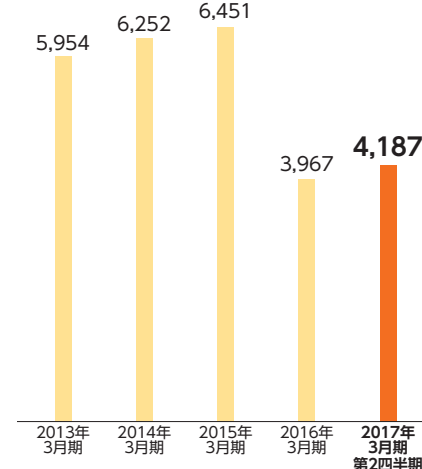
親会社株主に帰属する  
四半期(当期)純利益 (百万円)



総資産 (百万円)

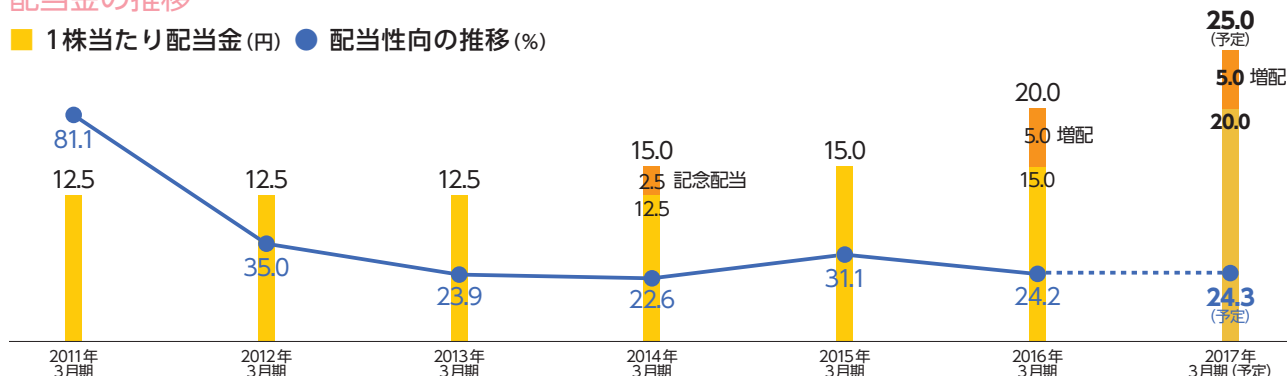


純資産 (百万円)



## 配当金の推移

■ 1株当たり配当金(円) ● 配当性向の推移(%)



※2013年4月1日付で株式1株につき200株の株式分割を行っています。そのため2011年3月に当該株式分割が行われたと仮定して、配当金を表示しています。

※2017年3月期の配当性向は、2017年3月期の業績予想と、2016年3月期の期中平均株式数で算出しています。

## 利益分配に関する基本方針

当社は、株主価値の向上の一環として株主に対する利益還元を重要課題と位置付けております。利益分配に関する基本方針は、株主への利益還元と内部留保充実のバランスを総合的に判断し、決定しております。配当政策としては、期末業績における連結での配当性向20%以上を基本方針としております。この方針に基づき、2017年3月期の配当は1株につき25円とする予定です。

## 株主優待のご紹介

対象

毎年9月30日現在の当社株主名簿に記載または記録された500株以上の当社株式を保有する株主様

優待内容

500株以上

1,000円相当の商品または寄付

1,000株以上

3,000円相当の商品または寄付

人気が高い商品を中心に、より皆様にお喜びいただける内容を目指しています。

当社は、毎年9月30日現在の株主名簿に記載または記録された、当社株式を500株以上保有する株主様を対象に株主優待を実施しております。保有株式数に応じた価格帯から、食品や雑貨など好きな商品または寄付を1点お選びいただく内容となっております。

### 株主優待の一例



やまや  
辛子明太子(無着色)



十勝スイーツアイス



讃岐うどん

※写真はイメージであり、実際の商品と異なる場合がございますのでご了承ください。

## ■ 会社概要

商号 テクマトリックス株式会社  
(英語名: TECHMATRIX CORPORATION)  
設立 1984年8月30日  
上場 2005年2月18日  
証券コード 3762  
資本金 12億9,812万円  
従業員数 1,011名(連結)  
本社所在地 〒108-8588 東京都港区三田3-11-24  
国際興業三田第2ビル  
TEL : 03(4405)7800(代表)  
FAX : 03(6436)3500

## ■ 役員の状況

代表取締役社長	由利 孝
取締役上席執行役員	依田 佳久
取締役上席執行役員	矢井 隆晴
取締役執行役員	鈴木 猛司
社外取締役	安武 弘晃
取締役(常勤監査等委員)	小川 博章
社外取締役(監査等委員)	高山 健
社外取締役(監査等委員)	三浦 亮太
社外取締役(監査等委員)	杉原 章郎

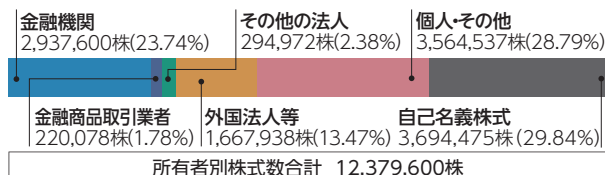
## ■ 株式の状況

発行可能株式総数 41,472,000株  
発行済株式の総数 12,379,600株  
株主数 3,140名

## ■ 大株主の状況

株主名	所有株式数 (株)	持株比率 (%)
テクマトリックス株式会社	3,694,475	29.84
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,919,000	15.50
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/ JASDEC/FIM/LUXEMBOURG FUNDS/UCITS ASSETS	430,000	3.47
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	423,700	3.42
徳山 救助	355,500	2.87
テクマトリックス従業員持株会	318,000	2.56
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	278,705	2.25
熊谷 恵美	223,500	1.80
THE BANK OF NEW YORK MELLON (INTERNATIONAL) LIMITED 131800	182,400	1.47
KBL EPB S.A. 107704	141,800	1.14

## ■ 株式分布状況



## 株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会 毎年6月  
基準日 定時株主総会 3月31日  
期末配当金 3月31日  
株主優待割当基準日 9月末  
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
同連絡先 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-232-711 (通話料無料)  
上場証券取引所 東京証券取引所市場第一部

公告の方法 電子公告の方法により行います。ただし、電子公告による事ができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。  
公告掲載URL <http://www.techmatrix.co.jp/>

### (ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承る事となっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。  
なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## テクマトリックス株式会社 証券コード: 3762

〒108-8588 東京都港区三田3-11-24 国際興業三田第2ビル  
TEL : 03(4405)7800(代表) FAX : 03(6436)3500

